

## 岡崎市内大型店販売動向調査結果〔18店舗〕（平成27年12月分）

# 対前年同月比2.9%減、2ヶ月連続でマイナス！ 暖冬の影響も要因

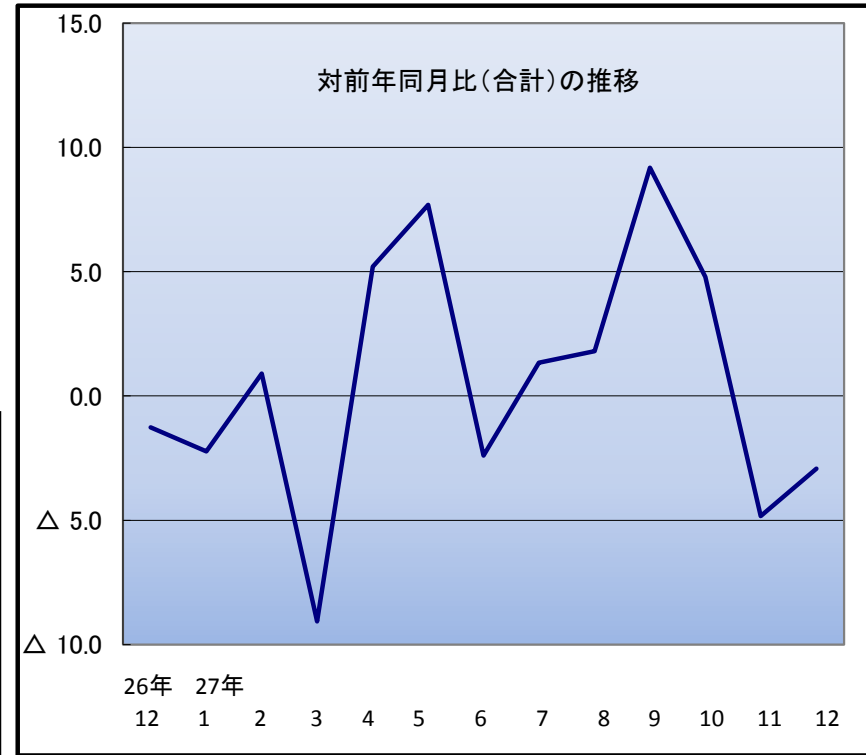
岡崎市内の主要スーパー・百貨店18店舗（今年より1店舗増）を対象とした「大型店販売動向調査（平成27年12月分）」の調査結果がまとまった。それによると販売総額は80億7,342万円、対前年同月比2.9%減。本格的な個人消費の回復がみられないなか、暖冬や前年オープンした店舗の反動減など特殊要因も重なり2ヶ月連続で前年同月を下回った。

部門別の結果をみると、主力の「衣料品」は暖冬で冬物需要が低調となり1.2%減、2ヶ月連続でマイナス。一方、「食料品」は野菜が相場安ながら畜産品や惣菜などが下支えし0.6%増、2ヶ月ぶりにプラスに転じた。

全国では、スーパーは既存店ベースで前年同月比0.0%で横ばい、一方の百貨店は同0.1%増で2ヶ月ぶりにプラス。平成27年の年間データではスーパーが前年比0.7%増、19年ぶりにプラスとなったが、百貨店では0.2%減、4年ぶりにマイナス。コンビニが年間売上を回復させ、ネット通販も躍進するなど、業態間の取り込み競争はさらに激化するなか、今後は賃上げと燃料費安による家計の余裕分が消費に回るのかがカギとなる。

＜調査にご協力いただいた、ご担当者様の“生の声”＞

- ★相変わらず不調の衣料、暮らしの品のマイナス分を食品でカバーするという流れは続く。衣料品でも部門によって大きく差があり、メンズは不振、子供ベビーは好調。クリスマスパーティー需要は好調ながら全体としては買い控え。年末は食品を中心の好調に推移。消費者はお金を使うところ、使う物を明確にし、購買行動しているようだ。
- ★今月も前年を越えた売上ができた。地域の活力が戻ってきていることを実感できる。
- ★暖冬の影響で、飲料やアイスクリームは大幅に売上を伸ばしたが、衣料品は冬物衣料が売れずに苦戦した。野菜も相場安に伴う単価ダウンの影響で売上が低迷した。年末3日間は販促が功を奏し順調に集客ができ、際商品も計画どおりに消化できた。
- ★衣料品が大変厳しい。暖冬で重衣料が売れなかった。12月まで購入を控えたことで、1月のバーゲンまで買い控える傾向が顕著。雑貨・ホビーは引き続き好調で、化粧品や時計の高価商品が好調。



	衣料品		身の回り品		家庭用品		雑貨		食料品		飲食・サービス		その他		合計	
	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比
平成26年 12月	184,738	△ 4.9	69,560	5.4	46,775	2.5	80,190	2.1	309,109	△ 0.4	57,659	△ 5.7	64,558	△ 3.7	812,589	△ 1.3
平成27年 1月	185,619	△ 7.7	61,287	1.3	36,367	0.9	64,205	1.0	322,290	1.2	61,460	△ 3.0	66,655	△ 8.7	797,883	△ 2.2
2月	116,059	△ 1.7	45,358	7.3	29,381	6.3	54,758	13.2	277,550	△ 0.8	55,937	7.6	45,842	△ 10.6	624,885	0.9
3月	163,536	△ 10.4	61,693	△ 2.6	33,423	△ 14.9	65,928	△ 17.1	280,936	△ 1.1	68,988	△ 2.7	33,518	△ 43.1	708,022	△ 9.1
4月	154,854	7.9	56,416	23.4	32,097	△ 16.9	58,227	17.0	280,586	6.5	67,955	13.6	33,801	△ 43.8	683,936	5.2
5月	160,735	14.1	58,127	26.5	35,313	11.4	59,029	15.0	284,966	5.7	69,465	10.8	39,554	△ 27.5	707,189	7.7
6月	152,022	△ 2.5	56,841	13.0	31,184	△ 0.3	57,801	△ 10.0	273,690	△ 1.1	62,644	△ 22.9	42,071	△ 22.9	676,253	△ 2.4
7月	163,296	6.9	64,966	19.2	38,243	7.9	60,421	△ 12.9	279,912	2.6	72,209	13.8	34,006	△ 38.5	713,053	1.3
8月	138,772	9.6	59,906	22.0	39,066	10.9	64,508	△ 11.9	299,636	2.8	77,544	19.2	38,760	△ 40.1	718,192	1.8
9月	140,224	17.0	53,765	33.2	28,362	7.6	55,923	26.3	278,771	3.8	67,328	24.9	28,845	△ 35.7	653,218	9.2
10月	165,790	8.0	52,141	24.4	31,359	20.9	57,969	9.6	277,952	2.8	60,619	16.3	30,929	△ 36.9	676,759	4.8
11月	169,197	△ 6.6	58,761	7.2	39,234	8.7	65,235	△ 2.9	284,802	△ 0.1	61,306	5.0	27,594	△ 53.5	706,129	△ 4.8
12月	182,790	△ 1.2	72,236	3.7	44,744	△ 5.5	79,600	△ 1.0	329,129	0.6	64,069	10.9	34,774	△ 46.1	807,342	△ 2.9

【注】 1. 販売額の単位は万円。 2. 前年比の単位は%(△はマイナス)。 3. 平成26年12月以降、一部の調査対象店舗で売場構成の見直しがあり、部門別の前年比に大幅な差異があります。

4. 平成27年12月以降、調査先店舗数を変更しました。(17店舗⇒18店舗)